

オーバルネクストETF情報

2012年11月5日号



TEL 03(5641)5777

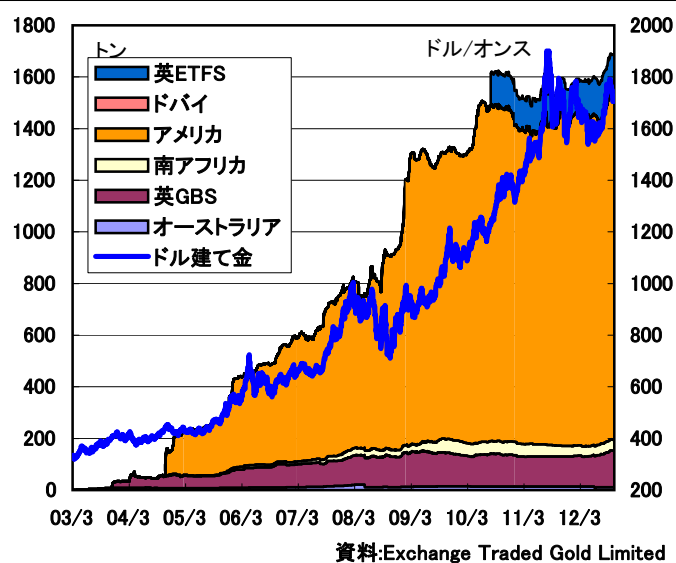
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

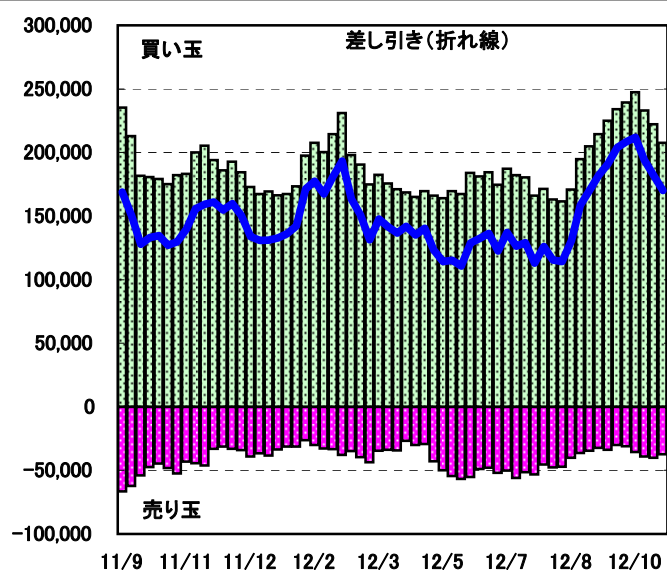
ETF残高は横ばい、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米大統領選を確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、10月30日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万0,222枚となり、前週18万2,043枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万4,563枚、買い戻しが2,742枚入り、買い越しを1万1,821枚縮小した。リスク回避の動きが圧迫要因になった。一方、2日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比横ばいの1336.30トンとなった。フロア取引が29・30日にハリケーン「サンディ」の影響で中止されたことや米雇用統計の発表を控え、様子見となった。10月の米雇用統計では改善が示された。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題を背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などを受けて反発し、米国のQE3が決定されたことなどを受けて2011年11月9日以来の高値1795.65ドルを付けた。その後はスペインの支援要請の遅れなどを背景にリスク回避の動きとなった。

前週は米国の雇用指標の改善を受けて急落し、8月31日以来の安値1674.62ドルを付けた。今週は6日の米大統領選挙が焦点である。ロムニー候補が勝利すれば、金融政策の修正を迫られるとの見方が出ている。

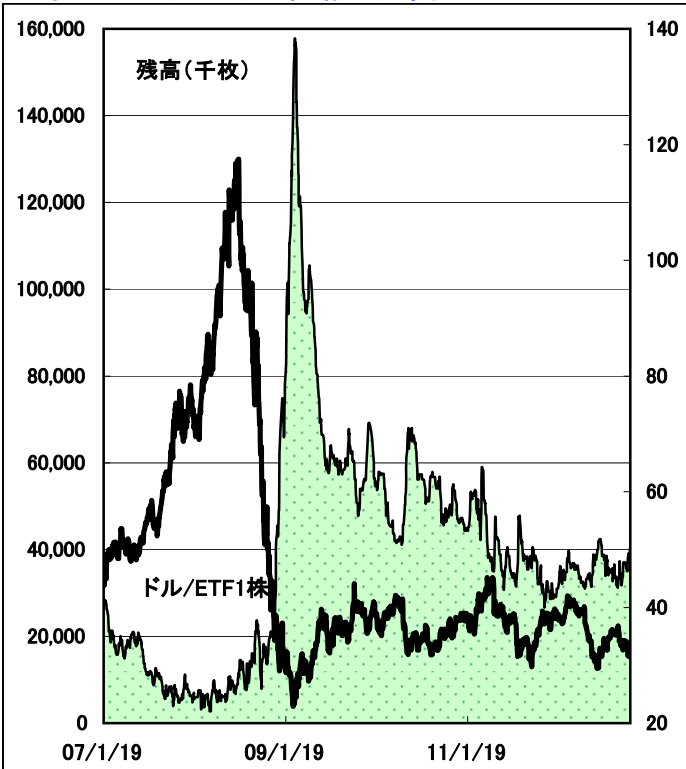
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月5日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

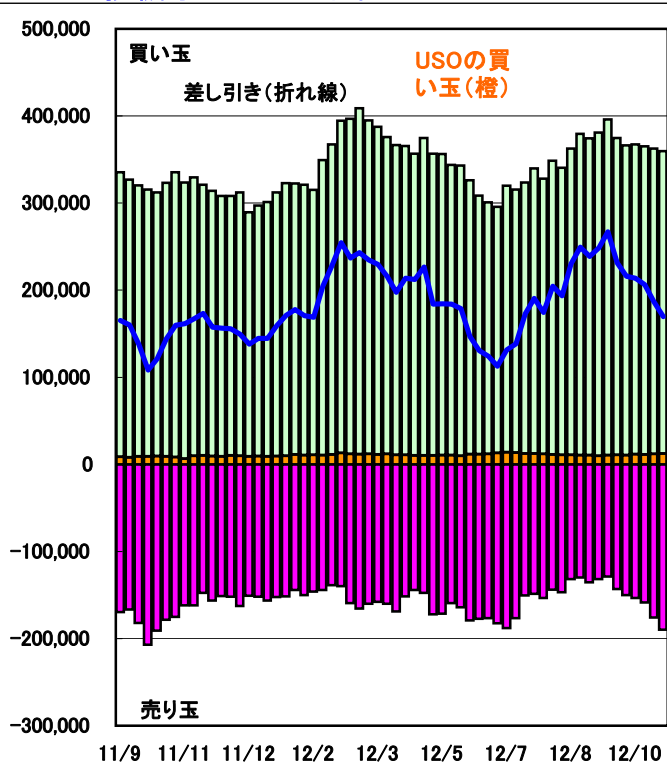
ETF残高は増加、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は10月26日時点で3,910万株となり、前週末比350万株増加した。ニューヨーク原油は、リスク回避の動きや在庫増加などを受けて軟調となり、7月12日以来の安値84.94ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は26日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2,426枚(同1,289枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、10月23日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は36万2,498枚(前週36万5,184枚)、売り玉は17万6,117枚(同15万8,712枚)で18万6,381枚買い越しとなり、前週の20万6,472枚買い越しから2万0,091枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.3%(同3.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が6万5,325枚(同6万8,440枚)、売り玉は5万6,966枚(同5万7,827枚)で8,359枚買い越し(同1万0,613枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同2.9%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/10/25	31.78	8,280,603	39,100	12,426		2,000	12/12
12/10/26	31.79	7,615,472	39,100	12,426		2,000	12/12
12/10/31	31.78	5,366,674	39,100	12,426		2,000	12/12
12/11/1	32.06	7,129,433	40,300	12,867		2,000	12/12
12/11/2	31.35	8,001,228	39,800	12,682		2,000	12/12

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

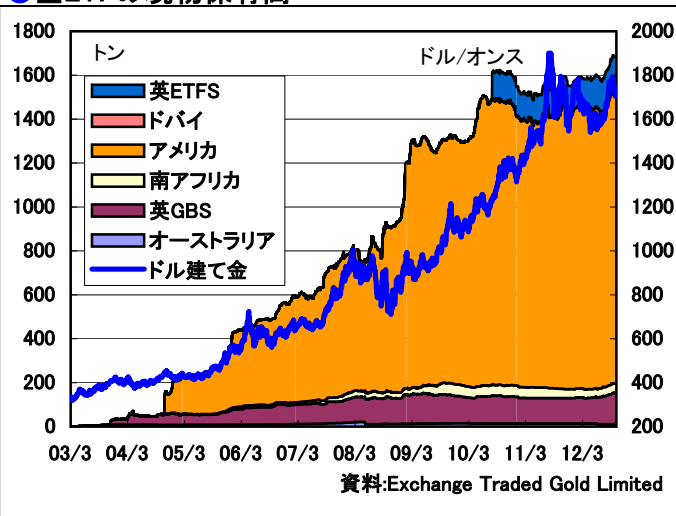
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月5日記)

<免責事項>

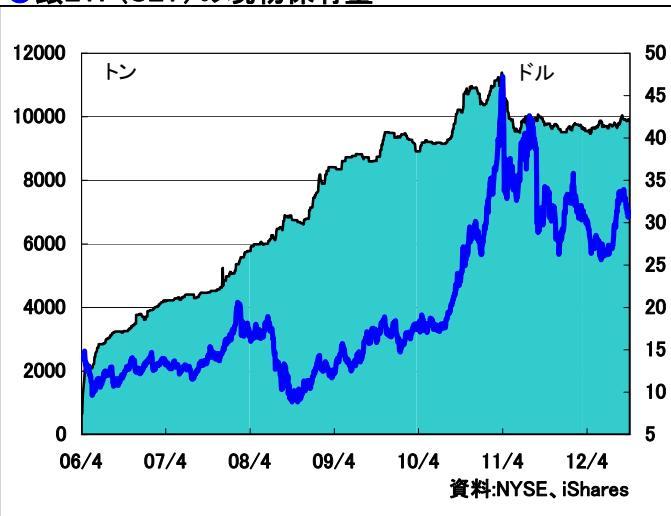
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は小幅減

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、10月31日時点で1686.09トンとなり、前週末比0.32トン減少した。英GBSで0.34トン減少、英ETFSで0.02トン増加した。米国では、ハリケーン「サンディ」の影響でニューヨーク市場のフロア取引が29・30日に中止されるなか、横ばいとなった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9923.19トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの868.28トン、ニューヨーク(コード:SVR)は同変わらずの576.08トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/10/25	11.16	140.81	155.69	42.45	1336.90	0.00	1687.01	1,713.45
12/10/26	11.16	140.81	155.69	42.45	1336.30	0.00	1686.41	1,710.30
12/10/29	11.16	140.47	156.11	42.45	1336.30	0.00	1686.49	1,707.60
12/10/30	11.16	140.47	155.94	42.45	1336.30	0.00	1686.32	1,710.66
12/10/31	11.16	140.47	155.71	42.45	1336.30	0.00	1686.09	1,719.25

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(31日現物保有は208.59トン)、米ETFセキュリティーズ(31日34.88トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日230.63トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/10/23	30.68	11,666,699	9,888.6
12/10/24	30.71	9,328,237	9,918.7
12/10/25	31.12	6,776,271	9,893.1
12/10/26	31.08	5,293,350	9,923.2
12/10/31	31.27	6,750,153	9,923.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 31日868.28トン、NY 31日576.08トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日2,717.70トン)。

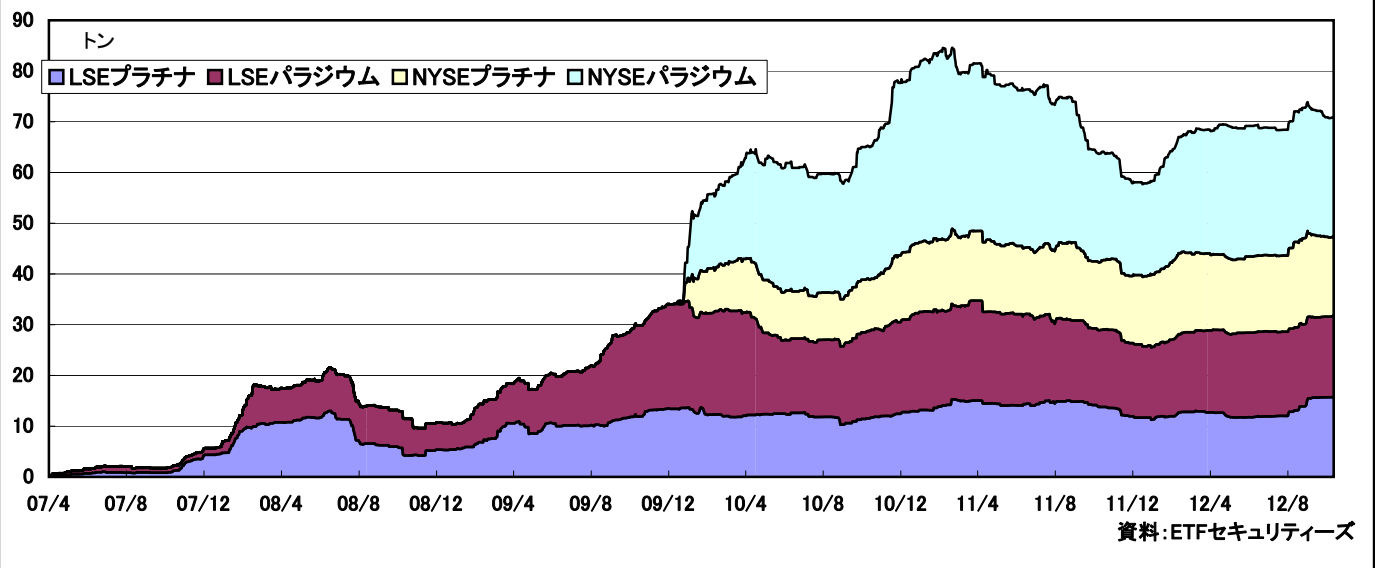
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETF残高はロンドン増・NY減

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は31日時点でプラチナが15.78トン、パラジウムが15.99トンとなり、前週末比でプラチナが0.09トン増、パラジウムは0.11トン増となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は31日時点でそれぞれ15.45トン、23.41トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに0.15トン減少した。

プラチナは調整局面となったが、南アの鉱山会社アングロ・アメリカン・プラチナ(アンブラッツ)で一部労働者が最終提案を無視したことや、ロンミンが労働組合にリストラを提示するなどし、供給不安が残っている。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/10/25	15.70	15.88	868.28	165.96	15.60	23.56
12/10/26	15.70	15.88	868.28	165.96	15.60	23.56
12/10/29	15.70	15.99	868.28	166.27	15.60	23.56
12/10/30	15.75	15.99	868.28	166.30	15.60	23.56
12/10/31	15.78	15.99	868.28	166.07	15.45	23.41

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。31日はそれぞれ11.00トン、11.06トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/11月1日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。